

学校教育創造コース

■ 学校教育学領域

【育成しようとする力、受験を期待する人材】

学校教育学領域では、新しい教育課題を複眼的・学際的な視点から考究して、教育現場において協同的に課題解決する方法を構想できる、創造性と研究力をもった人材を育成することを目標にしています。このため、教育についての独創的な課題意識をもち、教育に関する幅広い基礎的知識技能を有する者の受験・入学を期待します。

【担当教員と主たる担当授業】

堺 正之(道徳授業研究特論)、船越美穂(乳幼児教育特論)、林壽和彦(人権教育学特論)、飯田史也(国際教育交流史特論)、井上豊久(社会教育特別研究)、富安浩樹(青年期教育特論)、寺岡聖豪(教育思想史特論)、竹本英代(教員史特論)、樋口裕介(教育方法学特論)、川口俊明(教育社会学特論)、鈴木邦治(教育経営学特論)、河内祥子(教育法規特論)

■ 教育心理学領域

【育成しようとする力、受験を期待する人材】

教育心理学領域では、小学校・中学校・高等学校の教員として心理学に関する知識技能を高めたい者や、心理学の研究者を目指す者を対象としています。また、心理学の諸理論に基づき、学習意欲や学級適応などの心理的特性や状態を査定・評価する技法を身につけるとともに、児童生徒の学習や心の問題の解決、心の成長への援助、および子どもの成長に関わる人々への支援ができる力を育てることを目標にしています。このため、受験生には、心理学に関する基礎的知識技能や課題意識を持つ者の入学を期待します。

【担当教員と主たる担当授業】

生田淳一(学習心理学特論)、岩橋知子(臨床心理面接論)、大坪靖直(教育社会心理学特論)、笹山郁生(対人心理学特論)、友清由希子(臨床心理学特論)、中島義実(臨床心理査定演習)、中村俊哉(教育臨床心理研究)、松尾 剛(教育心理学特論)

■ 特別支援教育領域

【育成しようとする力、受験を期待する人材】

小学校、中学校、高校及び特別支援学校における特別支援教育に関心のある者や特別支援教育に関する研究者を目指す者を主な対象として、特別支援教育に関する今日的な諸課題を解決する力、高い専門性に基づいた実践的な授業づくりを理論的に行える力やこれらの研究を行う力を習得できるよう、特別支援教育に関する教育学、心理学、病理学の内容について学ぶことができます。このため、特別支援教育に関する基礎的知識や課題意識のある者の受験・入学を期待します。

【担当教員と主たる担当授業】

太田富雄(聴覚障害教育学特講)、藤金倫徳(知的障害教育学特講)、中村貴志(視覚障害心理学特講)、見上昌睦(言語障害指導法特講)、中山 健(学習障害心理学特講)、大平 壇(肢体不自由児心理学特講)、相澤宏充(聴覚障害心理学特講)、一木 薫(特別支援教育学特講)、倉光晃子(発達障害指導法特講)、納富恵子(自閉症指導法特講)、貫名英之(病弱医学特講)